

下水道使用料の見直しについて 答申書が提出されました



3月23日、下水道事業審議会の横川晴彦よこがわ はるひこ会長から、令和7年8月に市長の諮問を受けた下水道使用料の見直しについての答申書が提出されました。市民の皆さんに今後も安心して下水道を使っていただくため、使用料の改定について検討が進められます。

奥伊吹観光(株)から 伊吹山植生復元プロジェクトへ寄付



市内のスキー場、グランスノー奥伊吹を運営する奥伊吹観光(株)からチャリティー営業期間の売上金などを伊吹山植生復元プロジェクトにご寄付いただき、4月16日に贈呈式が行われました。同社の草野丈太くさの ぢょうた代表取締役は、「伊吹山の自然をレジャーに活用させていただいているので、何とか恩返ししたいと思っている」と話しました。

米原駅で高校生らが インターハイをPR



7月から県内を中心に開催される全国高校総体(インターハイ)をPRするため、4月21日、推進委員の高校生たちが米原駅で啓発活動を行いました。高校生たちはボールペンなどの啓発グッズを配りながら、米原市内で開催されるホッケー競技などをPRしました。

(有)伊吹・旬彩から 伊吹山保全へ寄付金贈呈



レジ袋の売上金の一部を伊吹山を守る活動に役立ててほしいと、(有)伊吹・旬彩から伊吹山を守る自然再生協議会に寄付金をいただき、3月30日に贈呈式が行われました。同社の伊藤信義いとう のぶよし代表取締役は、「伊吹山が一日も早く復興し、賑わいが戻ることを願っている」と語りました。

長浜東ロータリークラブから 伊吹山啓発看板寄贈&柵上げ作業



奉仕活動団体長浜東ロータリークラブから、「伊吹山植生復元プロジェクトを応援したい」と伊吹山啓発看板を寄贈いただき、4月18日にドライブウェイ山頂駐車場で除幕式が行われました。この日は冬の間外していた山頂付近の防護柵を再び設置する柵上げ作業も行われ、団体の会員らおよそ50人が参加しました。

チャイルドハウス近江で 誘拐防止教室



4月27日、認定こども園チャイルドハウス近江で、米原警察署と市少年センターによる誘拐防止教室が行われました。子どもたちは、人形劇を通じて身を守る方法を学んだり、警察官と一緒に、いざという時に大きな声を出すための練習をしました。

■広報誌「まいばら」

発行部数▶13600部
単価▶1部あたり37円(1円未満切り捨て、
職員の人件費は含まれていません)
次回発行日▶6月25日(木)
広報まいばら音声版▶申し込み、問い合わせ
は米原市社会福祉協議会(☎54-3100)へ



■市公式SNS 各SNSアカウントは二次元コードからご覧ください

